

長浜製作所 第二工場稼働

長浜製作所はバランシングマシン専門メーカーで1948年に創業した。歯科医療器具から発電所のタービンまで大小問わず、回転体の振動を計測。回転体の知見を生かして自動車などが国の産業を支えてきた。2022年夏に大阪府高槻市に新本社・工場を立ち上げたばかりだが、このほど新本社向かいに新工場となるタイヤ試験機工場が完成。三村昌弘社長に、新工場の狙いや背景、創業100年に向けた方向性などを聞いた。

試験機工場増設で タイヤ向け需要対応



長浜製作所 社長 三村 昌弘氏

「新工場では主に何を生産するのでしょうか。」
「神戸製鋼所から譲り受けたタイヤ生産ライン用ユニフォミティマシンを生産する。自社で展開していたタイヤ用バランシングマシンはそのまま本社工場で生産する。ユニフォミティマシンは自動車の乗り心地に影響する路面からの反発力を測定する装置で、国産メーカー向け、中国メーカー向け、大型車輛向けの3機種を生産する。その中で中国向けが100台を超える受注を獲得しており、生産を急がなければならない。加えて国内向けの生産にも対応するため、新工場では4カ所に生産用のピットを設備。新工場は2月末に完成するが、3月から生産を立ち上げ、早々にフル稼働に引き上げたい。」

「2年半ほど前に本社、工場を移転・新築したばかりですが、再び工場増設に踏み切りました。その背景は。」
「中国のタイヤメーカーが設備投資を活性化していることに対応し、タイヤ試験機工場を立ち上げた。タイヤメーカー向けビジネスで協業していた神戸製鋼所がタイヤ試験機事業から撤退を決め、その移管を受けたのが本社移転後の2023年9月。ちょうど自動車業界の電動化が進み、従来のエンジンやトランスミッション向けのバランシングマシンが落ち込んでいたことから生産能力に余裕があるかと思つたが、それ以上にタイヤ向けの需要が伸びた。投資額は土地を含めて約10億円。土地は移転した際に購入していたため、早期に立ち上がった。」

「従来のエンジン車向けで需要が停滞する中、新規分野への取り組みは。」
「今一番力を入れているのは、タイヤとホイールを組み合わせた後に、タイヤウエイトを自動で切り出し圧着する装置。生産現場ではほとんどの場合バランシングマシンで計測した後手作業で張り付けている。開発は終わっているが、納入実績はまだ2台。負担の大きい工程だけに、信頼性への改善に努めつつ自動化に貢献したい。」
「売上高の多くを自動車業界向けが占めますが、現在の市場環境はいかがでしょうか。」
「中国のタイヤメーカーが国内だけでなく東南アジアやメキシコでも設備投資を積極化しており、なかなか注文に追いつかない。だからユニフォミティマシンでは、部材などで新たな協力会社も掘り起こすなど生産能力の拡大に努めている。まずは中国向けの生産を立ち上げるが、夏頃には国内向けの供給も始める。一方、電気自動車（EV）の駆動モーター用バランシングマシンは、研究開発用途でも需要があるものの、量産向けでは価格競争が厳しくまだまだボリュームが小さいのが実情だ。」

「長浜製作所の強みは何でしょうか。」
「やはり基本は回転体の振動に多くの経験と知見を有していること。そこから逸脱してもうまくはいかない。この分野のスペシャリストを有し、自動車やジェットエンジン、タービンなど日本を代表する大手企業の研究開発を支えている。」

「今後の事業の方向性を教えてください。」
「バランシングマシンと、今回の新工場で手がけるタイヤ向けの試験機、ラボによる回転試験・バランシングなどの受託事業を3本柱とする。受託試験ではローターの回転試験など自動車メーカーや1次サプライヤーから多くの要請を受けている。創業100周年（2048年）に現在から倍増の売上高100億円以上をサステナブルに達成したいが、それを実現する中心は若手社員。若い人たちが会社を引っ張っていくように、組織やプロセスの在り方などを見直しているところだ。」

誰も
知らないからこそ
走り続ける
振動と回転の
スペシャリスト

未来をつくる開発案件から量産品まで。
長浜製作所のバランシングマシンは、あらゆる分野の高回転速度を必要とする製品に使われており、優れた技術と確かな品質の製品・サービスで社会を支えています。



メーカー事業
バランシングマシン事業
タイヤ試験機事業



ソリューション事業
スピントスト受託試験事業
バランシング受託事業
振動コンサルティング事業



輸入販売事業
ドイツSCHENCK製品
輸入販売事業

開発支援ラボ



高精度かつ、迅速な製品開発を可能にします
回転体の振動問題の原因は、ほとんどが不釣り合いによるものです。また近年、回転製品の高速化が進み、品質と安全への要求はより一層高まっております。そこで開発・製造段階における製品の耐久性やバースト回転数を確認できる回転試験装置を導入し、バランシング試験の受託も行ってまいります。



株式会社 長浜製作所 <https://nagahama.co.jp/> 長浜製作所

〈本社・工場〉〒569-1013 大阪府高槻市成合南の町6番1号 TEL.072-647-1101(代)
〈他国内外拠点〉東京事務所・浜松出張所・韓国・中国・タイ・インドネシア